

令和5年11月（霜月）

宇波公民館だより

令和5年11月1日発行
氷見市宇波公民館
氷見市宇波401番地
Tel(0766)78-1503

宇波公民館文化祭・公民館祭り

「地域のふれあいの場づくり」を目指して、恒例の宇波公民館文化祭・公民館祭りを次のとおり開催します。ご家族そろってのご観覧をお待ちしています。

とき：令和5年11月3日(金・祝)・4日(土)
午前9時から午後4時まで
ところ：宇波公民館

○お茶席(3日)

時間：9時～12時半
場所：1階ホール
抹茶券：300円
当日券あります



○地元野菜と鮮魚の即売会(4日)

時間：午後1時半～ 場所：公民館前テント

○作品展(3日・4日)

華道展、瓢箪展、灘浦小学校児童作品展、灘浦学童保育作品展、ふきのとうの会作品展、上野書道塾児童作品展 ほか



出品してみようという作品がありましたら、ぜひ公民館までご連絡ください！(☎78-1503)

白川地区ふれあいサロンの開催

9月26日(火)白川研修センターで、白川地区ふれあいサロンを開催しました。つまま園浜下さんによる健康教室と若手警察官ツバインの会による「特殊詐欺対策講座」で学んだ後、宇波浦漁業組合ご寄付のカブス汁をいただきました。



11月の公民館講座

講座名	実施日
茶道	12日(日)・26日(日)
生花	13日(月)・27日(月)
100歳体操	毎週火・木曜日 (第2木曜を除く)
ぱわーきつず	9日(木) 幼児食らくらくメニュー講座
瓢箪同好会	6日(月)・20日(月)
手芸講座	編み物 11日(土) クラフト 25日(土)
ダンス教室	毎週火曜日午後7時から

今月の外出支援バス

- ①11月10日(金)
- ②11月17日(金)



宇波地区社会
福祉協議会

ふるさと石動山ゆかりの遺跡遺物巡り

10月22日(日) 秋日和の清々しい日に恵まれ、3年目となった宇波公民館主催の「ふるさと石動山ゆかりの遺跡遺物巡り」を開催しました。「能登王墓ボランティアガイドの会」のガイドさんの案内で、雨の宮古墳群1・2号墳や能登王墓の館資料館、能登比咩神社、東建ち古民家、能登上布会館を巡りました。隣町のこんな近くに、素晴らしい遺跡や伝統・文化等があることに驚かされました。



道の駅「織姫の里」で昼食を取った後、明治時代初期に石動山の仁王門が移設された長楽寺を見学し、北原裕全住職から山門の由緒などをお聞きしました。

2016年の火事で100年余りの歴史がある本堂が全焼したそうですが、幸いにも、町指定文化財である山門は被災を免れたそう

です。私達が訪れたときには、総工費2億7千万円で大窪大工の藤岡棟梁の下、本堂再建が進められていました。

帰路、参加者にこの企画のアンケートを取ったところ、概ね好評でしたので、来年度も続けたいと考えています。



長楽寺山門前で

「稲刈りを待っていた植物」(関 一朗)

今年の夏、高温と日照りで米作りが大変で、高温障害による米の品質低下も心配されています。今回、水田耕作と共存して稲刈りを待っていた植物を2つ紹介します。

【ヤナギタデ(タデ科)】…「蓼(たで)食う虫も好き好き」のことわざの蓼で、全草に辛み成分があり、刺身のつまや蓼酢として食べられます。葉が長く柳に似ているので、ヤナギタデの名があります。子供たちが赤まんまとして「ままごと」に使う蓼は、辛みが無く役に立たないのでイヌタデと呼ばれて



(左)ヤナギタデ、(右)イヌタデ



ヒメミズワラビ

ています。
【ヒメミズワラビ(イトモトソウ科)】…葉が棒状の孢子葉と幅が広い栄養葉がある1年生のシダ植物です。日本には2種類ありますが、沖縄以外のモノをヒメミズワラビと呼び、東南アジアではサラダとして食用にされています。近年、減少して滅多に見られない植物ですが、今年は何故かよく目に付きます。隣の石川県では、準絶滅危惧種となっています。

開館日時：毎週 月・火・木・金曜日の午前9時から午後5時まで

(休館日 毎週水・土・日曜日)

【公民館だよりの記事を募集しています】

※ なお、休館日でも事前にご連絡いただければ開館しますので、お気軽にご相談ください。☎(ファックス)78-1503 宇波公民館(荻野直樹)